



2021年6月

↑HPはこちらから



大仙ハウスめぐり



ー 新しい技術・システムへの挑戦 ー

今回は宮崎県宮崎市の湯地農園をご紹介します。

湯地農園で代表をされている湯地さんは、以前JA職員として農業関連のお仕事をされており、その中で近年のめざましい農業技術の進歩に触れ、「自分もこういった農業をしてみたい」と思うようになったそうです。

就農を決めた当初、湯地さんの周辺では、高軒高ハウスや養液栽培、環境制御などの技術はまだそれほど浸透していませんでした。しかし、「やるんだったらとことんやりたい!」との思いから最先端技術へ挑戦しようと決め、大仙の多連棟型ハウスを選んでいただき、施設園芸の盛んな愛知県で広く普及しているシステムを導入されました。

昨年11月に竣工を迎えた2棟目の新ハウスでは、より採光性を高めるため屋根部分の鉄骨を減らしたハウスを選ばれ、屋根タルキのピッチも広くなりました。やはり1棟目の旧ハウスと比べて、中に入るとハウス内部が明るく感じるそうです。新ハウスではまだ客観的なデータはありませんが、収量や作物の生育にどのような結果が出るのか、今からとても楽しみとのことでした。

Q：今後の目標は何ですか？

A：現状の面積で経営を安定させながら徐々に雇用型の農業にシフトさせ、30t/10aの収量を目指していきたいです。そして10年後、10ha規模の施設園芸事業の展開を目標としています。決して簡単ではないですが1つ1つ問題をクリアして頑張っていきたいと思います。



物件プロフィール

- ・湯地農園
- ・作物：ミニトマト
- ・2017年9月に3,226m²、2020年11月に3,456m²の大仙多連棟型フッ素フィルムハウスを建設



2017年完成 多連棟型ハウス



2020年完成 多連棟型ハウス

先日、ネットニュースで「闇落ちとまと」が話題となっていました。一般的には見た目の悪さから廃棄処分されてしまう尻腐れ果ですが、ネーミングを変えて販売したところ人気商品となったそうです。

尻腐れ果はカルシウム欠乏が原因の1つとされており、灌水量不足や萎れ、強光などストレスを受けることで発生します。高糖度トマト栽培では塩類ストレスをかけて糖度を上げることが多いため、高糖度化の過程で尻腐れが起きてしまうことがあります。そのため、ストレスが原因で発生する尻腐れのトマトは、正常なトマトより高糖度である可能性が高く、ネットニュースでは通常より甘いトマトとして紹介されていました。

実際、以前千葉研究農場で出てしまった尻腐れ果と、同じくらい大きさ・熟度・段数の正常果で糖度を調べた際、正常果6.2度に対して尻腐れ果は8.1度となっていました。




左：尻腐れ果、右：正常果



尻腐れ果糖度

尻腐れなどの障害果をA品として販売することは難しいですが、このようにネーミング1つで需要が生まれ、少しでも廃棄の減少に繋がるといいなと思いました。また、今年は九州から中部にかけて記録的な早さでの梅雨入りとなりました。関東地方でも曇りや雨の日が増えており、給液回数が少なくなるため肥料濃度の調整などを行っています。トマトに適切なストレスを与えられるよう、慎重に栽培管理を行っていききたいと思います。



アンテナ掲示板

2021年7月14日(水)～16日(金)に開催予定の【GPEC in 愛知】に出展いたします。会場へお越しの際は、ぜひ大仙ブースにお立ち寄りください。

【開催概要】

出展名称：施設園芸・植物工場展 2021 (GPEC)
Greenhouse Horticulture & Plant Factory Exhibition / Conference

テーマ：「未来につなげるNIPPON農業」

公式HP：<https://www.gpec.jp/>

会期：2021年7月14日(水)～16日(金) 開催時間 10:00～17:00

会場：Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場) 展示ホールB
(愛知県常滑市セントレア5-10-1)

入場料：1,000円(税込)

※来場登録制

※Web事前登録者・招待券持参者は無料

(来場事前登録：<https://www.tenjikai-uketsuke.com/ecscripts/reqapp.dll>)

招待状をご希望の方は
お気軽にご連絡ください！

【大仙ブース】

出展日：7月14日、15日、16日 (3日間全日)

小間番号：J-20

ランナー vol.44 2021年6月発行 掲載記事の無断転載を禁じます。

発行所 株式会社 大仙 温室事業部

〒440-8521 愛知県豊橋市下地町字柳目8

[TEL]0532-54-6521 [FAX]0532-57-1751 [E-mail] mail.magazine@daisen.co.jp [登録]



※メールマガジン配信希望の方は、右のQRコードよりご登録いただくか、上記のE-mailアドレスより空メールの送信をお願いいたします。